

令和4年度青森県褒賞受賞

謝辞 前田 淳彦



青森県褒賞を受賞して

昨年、11月15日、早朝に自宅の電話が鳴って、従弟からでしたので誰か亡くなったのかと思ったらおめでとうとの一声で新聞に載っていたことを知りました。

この度、令和4年度青森県褒賞を受賞させていただきました。長年、青森県薬剤師会の役員として保健衛生の向上発展に貢献した功績による褒賞ということです。授賞式は11月22日でしたが社用で出席できませんでしたが、大変名誉な賞を受賞させていただきました本当にありがとうございました。皆様にお礼を申し上げます。

私は、平成7年1月に開局しましたが、薬剤師会との関わりもその時からです。研修委員会の委員として参加したのが始まりで、その後、理事として研修委員会、生涯学習委員会などを担当し、また常務理事、副会長を経験させていただきました。その間、薬局と役員の繁忙で思考の整理がつかず何がなんだかわからなくなったこともありました。今でも、その頃のことが恥ずかしい思い出として心をざわつかせることがあります。反面、その経験が生かされていることもあります。

私は、長年県薬の役員を続けられたことはひとえに令和元年に亡くなった妻の支えがあつてのことに他ならないと思っています。そして沢山の方からお祝いのお言葉をいただきましたが、患者様からおめでとうございましたと言われたことは格別です。

今後も今までのように地域の皆様が健康に暮らせますように微力ながらもお手伝いをさせていただきます。最後に、家族、職場の皆さんや薬剤師の仲間たちに感謝を伝えたいと思います。ありがとうございました。